

アンカーフレーム（屋外用）

品番	アンカーボルトピッチ	アンカーボルト径	アンカーボルト長さ
DYDX (H) 2915	150mmX150mm	M16	500mm
DYDX (H) 2920	200mmX200mm	M16	500mm
DYDX (H) 2922	220mmX220mm	M16	500mm
DYDX (H) 2925	250mmX250mm	M16	500mm

※上記()内は加工品番です。(以降、加工品番の記載を省略します。)

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

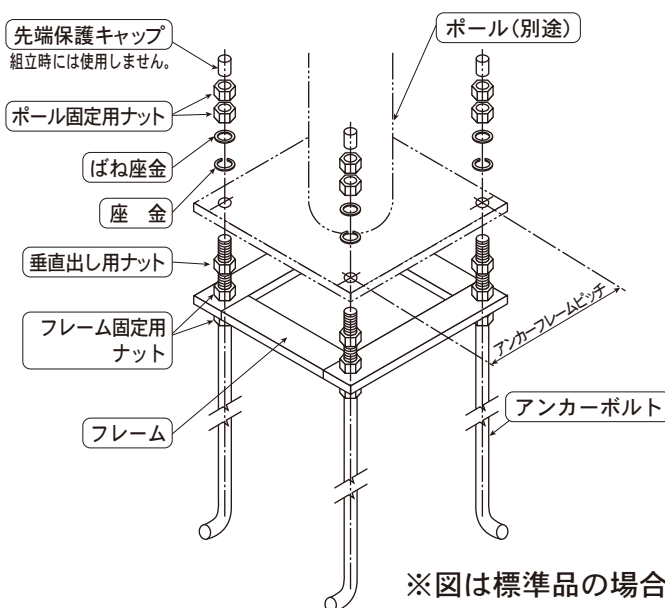
警告

- 施工は施工説明にしたがい確実に行う。
施工に不備があるとポール転倒の原因となります。
- アンカーフレームの改造をしない。ポール転倒の原因となります。

注意

- 基礎の大きさは使用するポール、灯具、灯数によって異なります。
土の固さ、基礎にかかる力を検討のうえ、基礎工事を行ってください。
強度不足ですとポール転倒の原因となります。
- ポールの承認図に表示されたアンカーフレームと組み合わせのうえ、使用してください。
適合外のアンカーフレームを使用するとポール転倒の原因となります。

各部の名前と取り付けかた

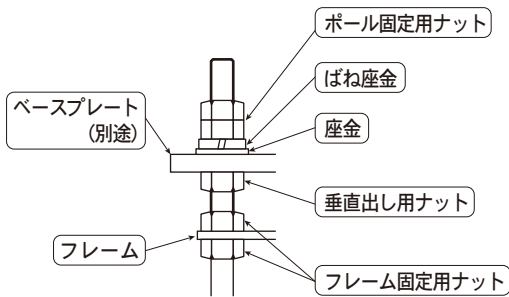
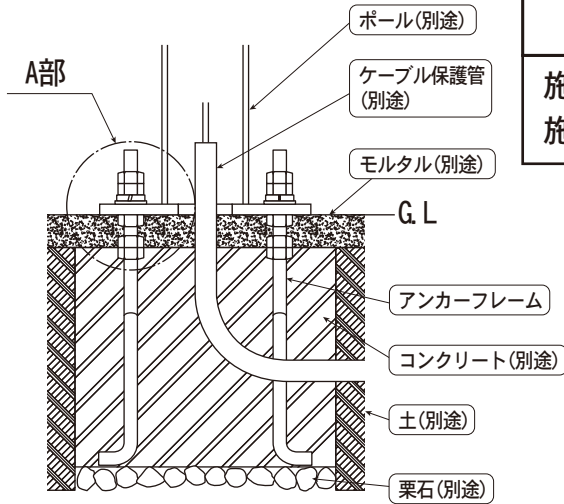


1. アンカーフレームの組立

- ・先端保護キャップは輸送時におけるアンカーボルトの保護部材です。
アンカーボルトからはずして、組み立ててください。
- ・フレーム固定用ナットで、フレームをはさみしっかり固定する。
- ・保護カバー（別途）等でアンカーボルトねじ部を保護する。

※図は標準品の場合です。

各部の名前と取り付けかた



A部拡大図

※図は標準品の場合です。

⚠ 警告

施工は施工説明にしたがい確実に行う。
施工に不備があるとポール転倒の原因となります。

2. アンカーフレームの埋設

- ・ケーブル保護管を立ち上げる。
- ・アンカーフレームを設置し、水平器でフレーム上面の水平を出す。
- ・フレームの下側の面までコンクリートを流し込む。

地上部に出るアンカーボルトのねじ部長さは
ご使用のポールに合わせて設定してください。

3. ポールの建柱

コンクリートが完全に固まってから行う。

- ・垂直出し用ナットをねじ込む。
- ・ポールをたてる。
- ・垂直出し用ナットでポールの垂直度を調整する。
- ・ポールのベース部を座金、ナットでしっかりと固定する。
(M16 推奨締付トルク 106Nm、加工品は承認図を参照)
- ・グラウンドライン(G.L)までモルタル仕上げをする。

施工に不備があると転倒の原因となります。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- アンカーフレームの改造をしない。ポール転倒の原因となります。

⚠ 注意

- 3～5年に1回は、工事店等の専門家による点検を実施し、不具合があったら交換してください。
ポール転倒の原因となります。
*1

*1 使用条件、使用環境で異なりますが、アンカーボルトの寿命の目安は10年です。

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真 1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441(フリーダイヤル)【受付時間】月～土/9:00～18:00(祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460(FAX) Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00-17:30(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)